



第53期 中間報告書

平成20年1月 1日 → 平成20年6月 30日



大多喜ガス株式会社

証券コード：9541



株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに第53期中間報告書をお届けいたします。当社に対してのご理解の一助となりましたら幸いです。

平成20年9月

取締役社長 久野 一裕

当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格の高騰や米国におけるサブプライム住宅ローン問題を背景とした株式、為替市場の不安定な変動や米国の景気の後退懸念により、先行きの不透明感が強まり、設備投資や個人消費も伸び悩み等、景気回復は足踏み状態となりました。

こうしたなかで、当社グループは引き続き新規需要の獲得に向けて積極的な営業活動に努めてまいりました。

売上高につきましては、ガス事業におきまして、大口工業用需要家向け等の販売価格が上昇したことやガスの販売量が増加したことにより、前中間連結会計期間に比べ16.3%増加の235億53百万円となりました。

一方、費用面につきましては、引き続き経営全般にわたる合理化・効率化の方針のもと、コスト削減に努めましたが、輸入エネルギー価格高騰に伴い、製品ガスの購入価格が上昇した影響等があり、前中間連結会計期間に比べ16.9%増加の220億84百万円となりました。

この結果、営業利益につきましては、前中間連結会計期間に比べ8.0%増加の14億69百万円となりました。

また、経常利益は前中間連結会計期間に比べ6.6%増加の15億4百万円となり、中間純利益につきましては、前中間連結会計期間に比べ7.1%増加の9億37百万円となりました。

なお、当社グループの売上の大半は、季節的変動が著しい「ガス事業」によるものであり、その性質上、上半期が需要期にあたるため、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

配当金について

中間配当金につきましては、平成20年8月14日開催の取締役会におきまして、1株につき4円とさせて頂くことに決定いたしました。

対処すべき課題

当社グループを取り巻く経営環境は、規制緩和の進展によるガス事業者間での競争に加えて、家庭用分野を中心に電力との競争も激しくなっております。一方で、本年7月には我が国におきまして主要国首脳会議「北海道洞爺湖サミット」が開催され、その主要な議題として地球温暖化対策についての話し合いが持たれており、環境性に優れた天然ガスは、今後も重要な地位を占めて行くものと考えられます。

こうした環境のなか、当社グループは平成18年から平成22年までの中期経営計画を策定しており、その達成に向けてグループ全社員が一丸となって鋭意努力しております。

家庭用分野におきましては、多様化するお客様のご要望に応じたサービスをご提供するとともに、床暖房や家庭用ガスコージェネレーションシステム「エコウィル」、省エネ型の高効率給湯器「エコジョーズ」等を通じて、ガスによる快適で環境に優しい生活のご提案を行ってまいります。

業務用分野におきましては、環境、価格の両面からガスの優位性をご提案し、新規のお客様の開拓、他燃料からの転換に努めてまいります。

また、ガスの安全対策への取り組みにつきましては、家庭用機器の安全型機器への取り替え促進に一層努めるとともに、経年導管につきましても計画的に入れ替え等の対策を進め、万全の保安・安全対策を講じてまいります。

当社グループはこうした取り組みを通じて、「お客さまに選んでいただける都市ガス会社グループ」を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも引き続き格別のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

セグメント別の概況



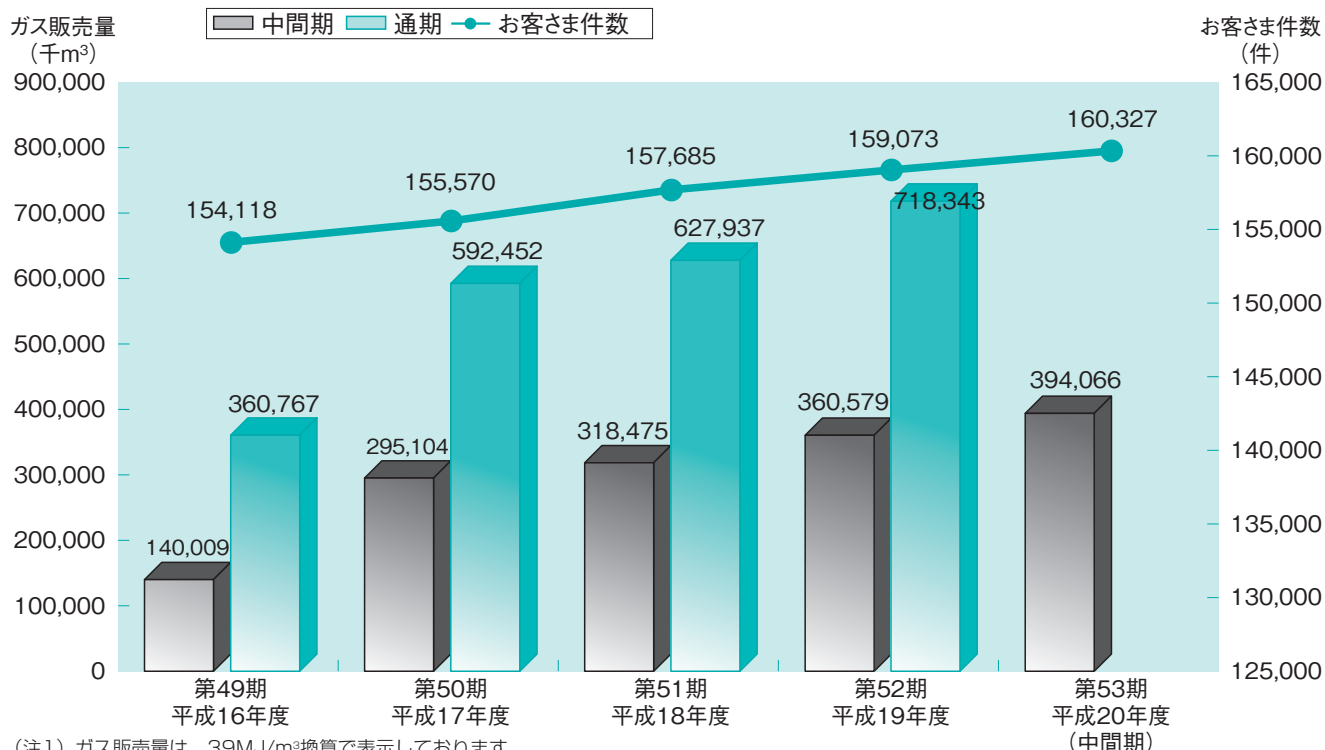
販売量につきましては、大口工業用需要家向け等の増加や前中間連結会計期間と比べて気温が低めに推移したこと等による家庭向けの増加等により、前中間連結会計期間に比べ9.3%増加の394,066千m³となりました。

こうした販売量の増加に加えて、当中間連結会計期間は輸入エネルギー価格が高騰した影響により、大口工業用需要家向け等の販売価格が上昇したため、ガス

売上高につきましては、前中間連結会計期間に比べ20.3%増加の211億75百万円となりました。

営業費用につきましては、輸入エネルギー価格の高騰により、製品ガスの購入価格が上昇したことなどにより、前中間連結会計期間に比べ22.1%増加の193億50百万円となりました。この結果、営業利益につきましては、前中間連結会計期間に比べ4.2%増加の18億25百万円となりました。

ガス販売量及びお客さま件数の推移



(注1) ガス販売量は、39MJ/m³換算で表示しております。

(注2) お客さま件数は、期末ガスメーター取付数により表示しております。

受注 工事

売上高につきましては、集合住宅向けの受注が増加したものの、工業向けの大型物件の受注が減少したことなどにより、前中間連結会計期間に比べ20.4%

減少の4億86百万円となりました。

営業費用につきましては、前中間連結会計期間に比べ19.0%減少の4億60百万円となりました。この結果、営業利益につきましては、前中間連結会計期間に比べ38.4%減少の26百万円となりました。

器具 販売

売上高につきましては、大型物件向けの空調機器の販売が減少したことなどにより、前中間連結会計期間に比べ13.3%減少の7億59百万円となり、営業費

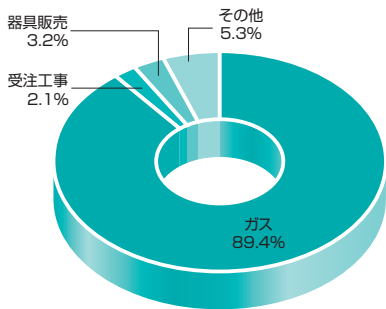
用につきましても、前中間連結会計期間に比べ16.6%減少の6億81百万円となりました。営業利益につきましては、前中間連結会計期間に比べ33.2%増加の78百万円となりました。

その他

売上高につきましては、液化石油ガスや情報処理サービスの売上の減少等により、前中間連結会計期間に比べ2.8%減少の12億53百万円となり、営業費用につきましても、前中間連結会計期間に比べ5.3%減少の11億25百万円となりました。営業利益につきましては、圧縮天然ガスの販売量の増加等が寄与し、前中間連結会計期間に比べ25.9%増加の1億27百万円となりました。

(注)「セグメント別の概況」に記載の売上高、営業費用及び営業利益につきましては、セグメント間の取引を含んでおります。

売上高構成比

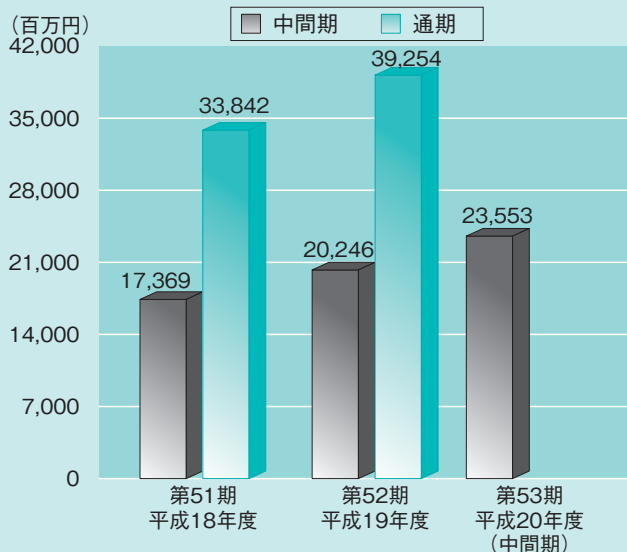


第53期
平成20年度
(中間期)

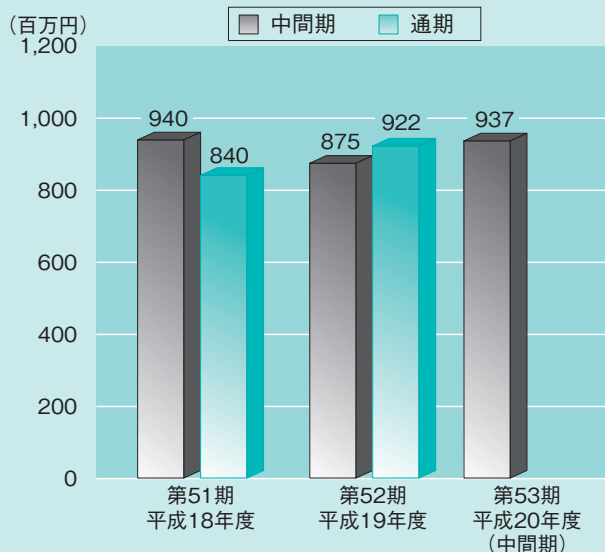
(注) 売上高の構成比率には、セグメント間の取引を含んでおります。

連結財務ハイライト

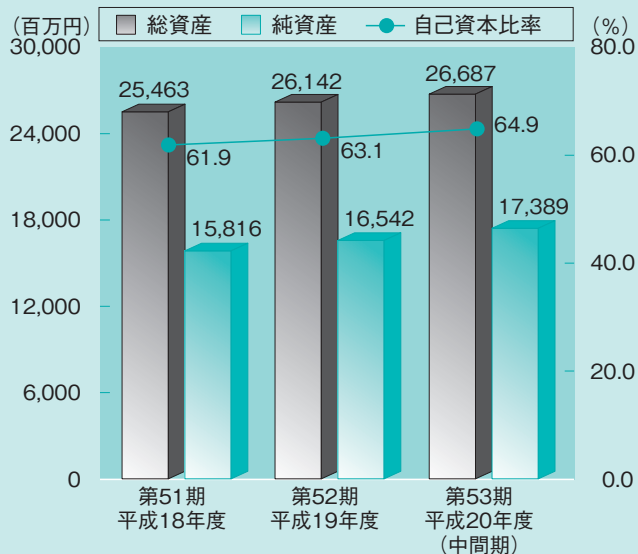
売上高



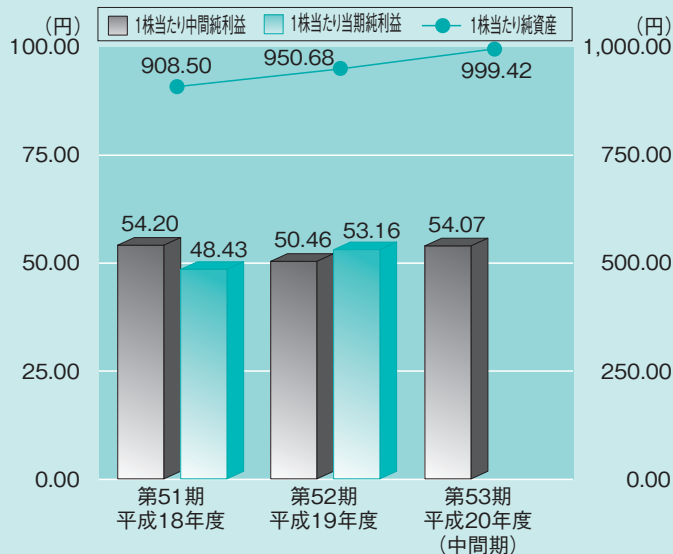
中間(当期)純利益



総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり中間(当期)純利益・1株当たり純資産



連結財務諸表(要約)

■ 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間末 (平成20年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成19年12月31日現在)
資産の部		
固定資産	15,721	15,744
有形固定資産	13,379	13,482
無形固定資産	203	212
投資その他の資産	2,137	2,050
① 流動資産	10,966	10,397
資産合計	26,687	26,142
負債の部		
固定負債	2,595	2,634
② 流動負債	6,702	6,965
負債合計	9,298	9,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244	2,244
資本剰余金	2,013	2,013
利益剰余金	13,130	12,262
自己株式	△40	△37
株主資本合計	17,347	16,481
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△21	2
評価・換算差額等合計	△21	2
少数株主持分	64	58
③ 純資産合計	17,389	16,542
負債純資産合計	26,687	26,142

ポイント① 「現金及び預金」が6億52百万円増加するなど
しました。

ポイント② 主に「未払金」が4億24百万円減少しました。

ポイント③ 中間純利益の計上等により、「株主資本」が増
加しました。

■ 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 (平成20年1月1日から 平成20年6月30日まで)	前中間連結会計期間 (平成19年1月1日から 平成19年6月30日まで)
④ 売上高	23,553	20,246
⑤ 売上原価	18,742	15,678
売上総利益	4,811	4,568
供給販売費	2,762	2,631
一般管理費	579	576
営業利益	1,469	1,360
営業外収益	63	82
営業外費用	29	32
経常利益	1,504	1,411
特別利益	—	1
特別損失	4	1
税金等調整前中間純利益	1,500	1,411
法人税、住民税及び事業税	588	540
法人税等調整額	△31	△9
少数株主利益	5	5
中間純利益	937	875

ポイント④ ガスの販売量増加及び販売価格上昇により、ガ
ス売上高が増加しました。

ポイント⑤ 輸入エネルギー価格高騰に伴い、製品ガスの購
入価格が上昇しました。

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
	(平成20年1月1日から 平成20年6月30日まで)	(平成19年1月1日から 平成19年6月30日まで)
⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,078	1,503
⑦ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,195	△1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△225	△232
現金及び現金同等物の増加額	656	256
現金及び現金同等物の期首残高	4,843	5,150
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,500	5,406

ポイント⑥ 主に中間純利益の計上により、現金及び現金同等物が増加しました。

ポイント⑦ 主に有形固定資産の取得による支出により、現金及び現金同等物が減少しました。

■ 中間連結株主資本等変動計算書

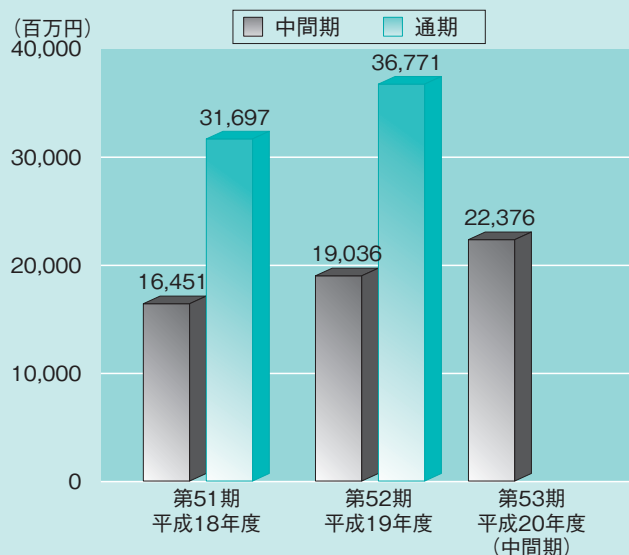
当中間連結会計期間（平成20年1月1日から平成20年6月30日まで）

(単位：百万円)

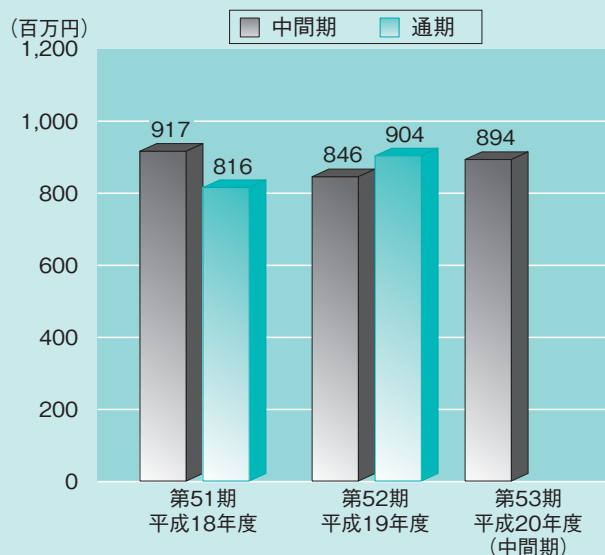
	株主資本					評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計	その他有価証券 評価差額金	合計		
平成19年12月31日残高	2,244	2,013	12,262	△37	16,481	2	2	58	16,542
中間連結会計期間中の変動額									
剰余金の配当			△69		△69				△69
中間純利益			937		937				937
自己株式の取得				△2	△2				△2
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）						△24	△24	5	△18
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	868	△2	865	△24	△24	5	847
平成20年6月30日残高	2,244	2,013	13,130	△40	17,347	△21	△21	64	17,389

個別財務ハイライト

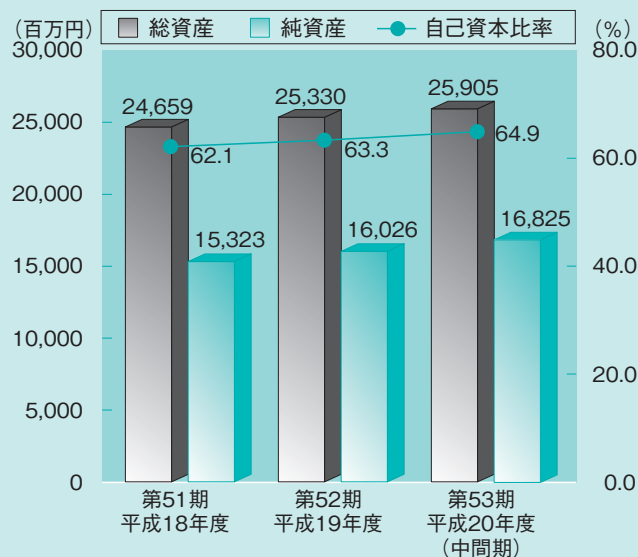
総売上高



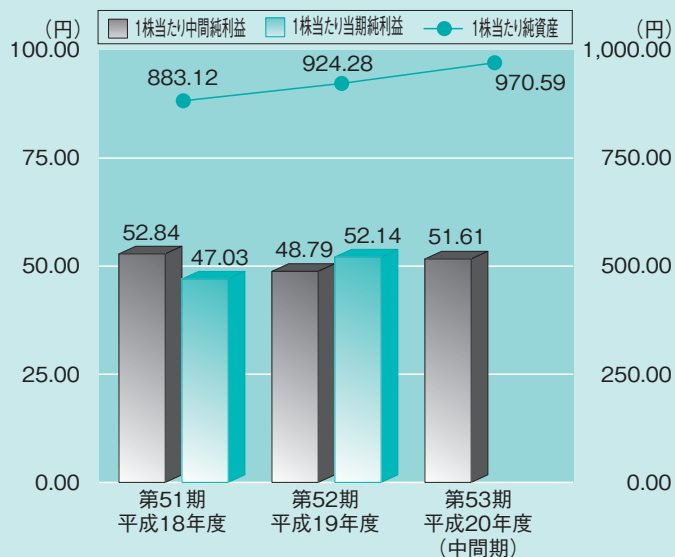
中間(当期)純利益



総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり中間(当期)純利益・1株当たり純資産



個別財務諸表(要約)

■ 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間会計期間末 (平成20年6月30日現在)	前事業年度末 (平成19年12月31日現在)
資産の部		
固定資産	15,452	15,494
有形固定資産	13,025	13,134
無形固定資産	170	185
投資その他の資産	2,256	2,174
流動資産	10,453	9,836
資産合計	25,905	25,330
負債の部		
固定負債	2,586	2,626
流動負債	6,493	6,677
負債合計	9,080	9,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244	2,244
資本剰余金	2,013	2,013
利益剰余金	12,631	11,806
自己株式	△40	△37
株主資本合計	16,848	16,026
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△23	0
評価・換算差額等合計	△23	0
純資産合計	16,825	16,026
負債純資産合計	25,905	25,330

■ 中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間会計期間 (平成20年1月1日から 平成20年6月30日まで)	前中間会計期間 (平成19年1月1日から 平成19年6月30日まで)
製品売上	21,032	17,536
売上原価	16,723	13,359
売上総利益	4,308	4,177
供給販売費	2,627	2,488
一般管理費	545	554
事業利益	1,136	1,134
営業雑収益	1,343	1,500
営業雑費用	1,102	1,340
営業利益	1,377	1,294
営業外収益	74	92
営業外費用	29	31
経常利益	1,421	1,355
特別利益	—	—
特別損失	4	1
税引前中間純利益	1,417	1,354
法人税等	551	514
法人税等調整額	△28	△7
中間純利益	894	846

■ 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（平成20年1月1日から平成20年6月30日まで）

(単位：百万円)

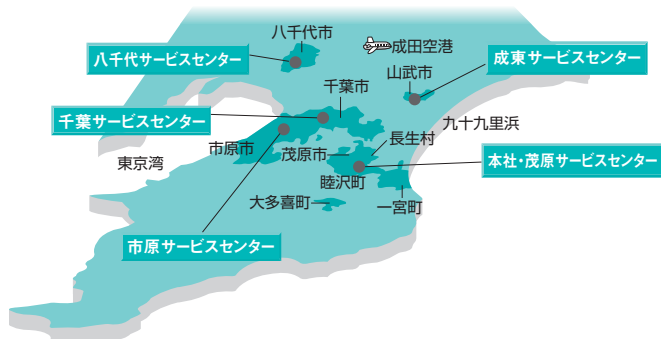
	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計	その他有価証券 評価差額金	合計	
平成19年12月31日残高	2,244	2,013	11,806	△37	16,026	0	0	16,026
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△69		△69			△69
中間純利益			894		894			894
自己株式の取得				△2	△2			△2
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）						△23	△23	△23
中間会計期間中の変動額合計	—	—	825	△2	822	△23	△23	799
平成20年6月30日残高	2,244	2,013	12,631	△40	16,848	△23	△23	16,825

会社概要 (平成20年6月30日現在)

- 設 立 昭和31年8月13日
- 資 本 金 22億4,400万円
- 主要な事業内容
 - ①ガスの供給及び販売
 - ②ガス機器等の販売
 - ③上記①、②に関連する工事
- 従 業 員 数 249名
- 本 社 所 在 地 〒297-8567 千葉県茂原市茂原661
- サービスセンター
 - 茂原サービスセンター、市原サービスセンター、
 - 八千代サービスセンター、千葉サービスセンター、
 - 成東サービスセンター
- 役 員

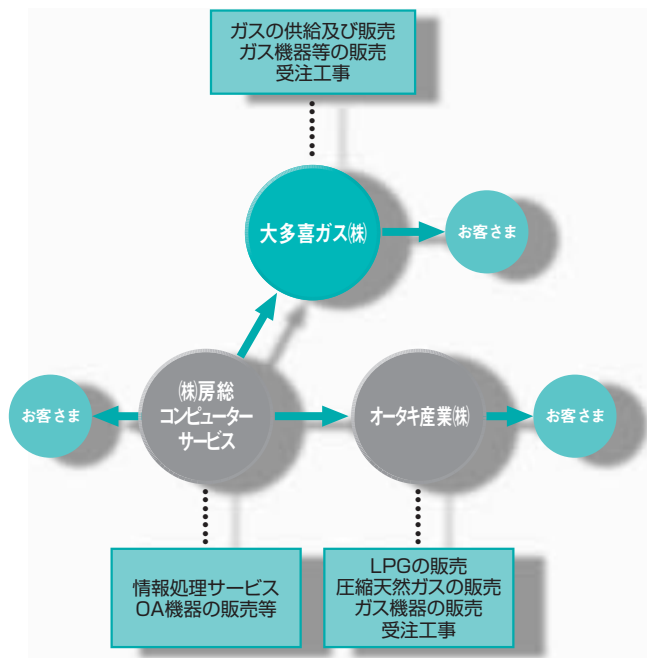
代表取締役	久野 一裕
取締役社長	
代表取締役	渡部 均
常務取締役	
常務取締役	市川 新一
取 締 役	西村 潤一
取 締 役	久保田 誠
取 締 役	木藤 博正
常勤監査役	相子 文男
監 査 役	明石 護
監 査 役	山村 信博
監 査 役	吉益 信治

供給エリア (平成20年6月30日現在)



グループ概要 (平成20年6月30日現在)

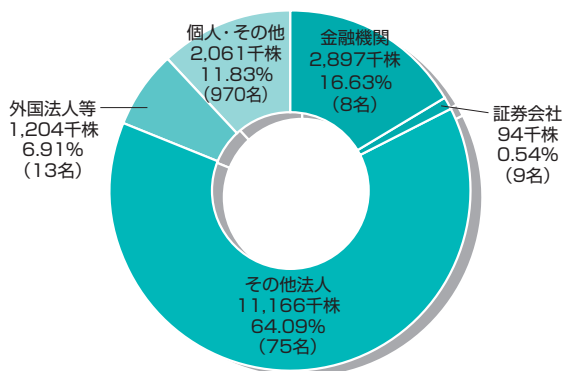
- 連結子会社
 - オータキ産業株式会社
 - ・ 資 本 金 5,000万円
 - ・ 本 社 所 在 地 千葉県茂原市茂原661
 - ・ 事 業 内 容
 - ①液化石油ガス (LPG) の販売
 - ②圧縮天然ガスの販売
 - ③ガス機器の販売
 - ④上記①、②、③に関連する工事
 - 株式会社房総コンピューターサービス
 - ・ 資 本 金 2,000万円
 - ・ 本 社 所 在 地 千葉県茂原市茂原661
 - ・ 事 業 内 容
 - ①情報処理サービス
 - ②OA機器の販売等



株式情報 (平成20年6月30日現在)

■発行可能株式総数	普通株式	36,000,000株
■発行済株式の総数	普通株式	17,424,000株
■株主数		1,075名
■親会社	関東天然瓦斯開発(株)	
	持株数	9,786千株
	持株比率	56.17%

■所有者別分布状況



株主メモ

- 事業年度 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月
- 基準日 定時株主総会 毎年12月31日
- 期末配当 毎年12月31日
- 中間配当 毎年6月30日
- その他 あらかじめ公告する一定の日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝3-33-1
中央三井信託銀行株式会社
(電話お問い合わせ) (〒168-0063)
郵便物送付先 東京都杉並区和泉2-8-4 証券代行事務センター
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
Tel (0120) 78-2031 (フリーダイヤル)
- (同 取次所) 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
- 手数料
名義書換手数料・・・無料
新券交付手数料・・・無料
- 1単元の株式数 1,000株
- 上場証券取引所 東京証券取引所 (市場第二部)
- 証券コード 9541
- 公告方法 電子公告により行い、当社ホームページに掲載
(<http://www.otakigas.co.jp/>)
※やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お知らせ

株式の名義書換、登録住所の変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取及び買増請求など、株式事務サービスに関する各種手続きは、株主名簿管理人の中央三井信託銀行株式会社にて承っております。

なお、手続きに必要な各種の用紙のご請求は、下記の方法でも受付しております。

①インターネットで

http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
(中央三井信託銀行株式会社ホームページ)

②お電話で

0120-87-2031
(中央三井信託銀行株式会社フリーダイヤル)

※証券保管振替制度をご利用の方は、お取引証券会社までお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先

大多喜ガス株式会社 総務部総務グループ

住 所：〒297-8567 千葉県茂原市茂原661

電話番号：(0475) 24-0010

「大多喜ガス 第53期中間報告書」はFSC認証紙を使用しています

本報告書で使用しているFSC認証紙の原料は、「植林～保育～伐採」のサイクルを適正に管理して育てられた森林から採取された木材です。森林の育成は、周りの生態系などにも十分配慮して行われています。本報告書は、CO₂を吸収するなどさまざまな公益性を有する森林の保護を応援したいとの思いから、環境にやさしい「FSC認証紙」を採用しました。



ミックス品

FSC認証林及び管理された
森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SA-COC-1442
© 1996 Forest Stewardship Council

